

2016 年度事業報告書

活動概況

活動状況

2016 年度の都市生活コミュニティセンター(以下、TCC)は、事業の柱となっている「地域福祉」とともに、「災害救援」では引き続き東日本大震災の救援活動に重点を置いて活動しました。活動形態はこれまで通り、「事業収入を得て行う事業部門」「ボランティアな活動を支援する部門」の 2 つです。

事業収入を得て行う事業部門は「介護保険事業」と「施設管理事業」で、いずれも地域福祉を担っています。

介護保険事業では「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」「あしすと神戸北」の 3 事業所で事業を展開しました。利用者本位の訪問介護・居宅介護支援事業を進めるとともに、地域の福祉力を向上するための研修にも取り組みました。

施設管理事業(ソーシャルコート神戸北運営受託)は入居者の満足を得られる管理事業を目指しました。入居率が 90%を割り込み、厳しい財政状況の要因となりました。運営委託側の株式会社ソーシャルライフからの申し出で、運営受託を 8 月末で取りやめることになりました。なお、入居者への介護ヘルプ業務は介護保険事業としてあしすと神戸北と個人ごとの契約であり、引き続き継続することになりました。

ボランティアな活動を支援する部門は、「ボランティア部門」で、災害救援と地域福祉を担っています。

ボランティア部門では、2011 年から継続して、生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と連携して、東日本大震災救援活動に取り組みました。この「東日本大震災支援プロジェクト」は震災から 5 年を経て求められる支援の形が変化したことから役目を終えたとし、2016 年度で終了しました。

「ボランティアグループすまいる」「ミュージックセラピーグループハーモニー」が継続して活動したほか、セルフケアの取り組みとしての「シャンシャンの会」も継続して活動を続けています。

「熟年セミナー」は 1 回の開催にとどまりました。

将来へ向けての取り組みとして、「パンセプロジェクト」を設置し、武庫之荘地域でのサービス付き高齢者向け住宅・小規模多機能型居宅介護事業の具体化(2017 年 10 月開設予定)に向けての準備を行いました。

財政状況

2016 年度は前年度に続いて 2 期連続の赤字を計上しました。要因として、下記のことが挙げられます。

①ソーシャルコート神戸北運営受託は以前より単独では赤字構造であり、その入居者向けの介護保険対応を担う介護事業所あしすと神戸北がその赤字を埋める構造でした。

2016 年度は前年度に引き続きソーシャルコートの入居者が減少し、上期で双方を合わせた事業所の直接経費負担段階で 196 万円の赤字という状況になっていました。

8 月末でソーシャルコート神戸北運営受託は終了しましたので、下期以降は従来の事業構造から大きく転換が図られることになりました。事業高は縮小していますが事業の損益構造としては改善の見通しを立てられるものです。施設内ではなく広く地域の住民のなかで利用者を開拓してはいますが、継続しているソーシャルコート神戸北入居者向けの効率的な介護保険事業が減少していくペースに見合うものにまだなっていないため、上期のマイナス基調をわずかに取り戻すに留まっています。地域の利用者拡大を急ぐ必要があります。

②あしすと垂水と武庫之荘は昨年度と同様な成績を収めることが出来ていますが、本部経費を負担するにはまだ十分なものとは言えません。総合事業が始まるなど介護保険事業を巡る環境は厳しいものがありますが、引き続きの改善が必要です。

③新規のパンセ事業は大きな初期投資を伴います。また垂水では居宅事業所を開設しますがこれも主として

人的な初期投資を伴うものです。その意味で 2017 年度は次への活動が複数始まります。既存の事業所だけではなく、これらを含めて事業全体の改善を確実なものにしていかねばなりません。

④また他の地域での地域密着型事業の検討を始めます。介護保険事業では、介護職員処遇改善加算を活用した給与改善を継続して行っていきます。

介護保険事業

【介護保険法に基づく居宅サービス事業・居宅介護支援事業、障害者自立支援法に基づく障害者支援サービス事業】

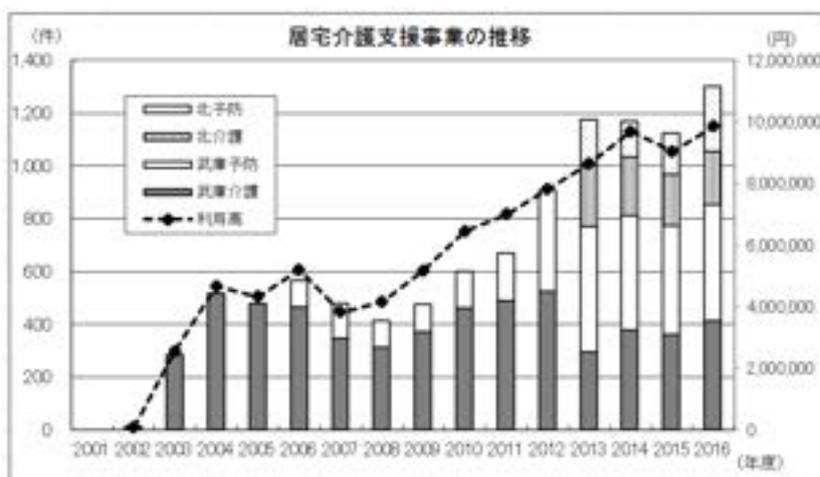
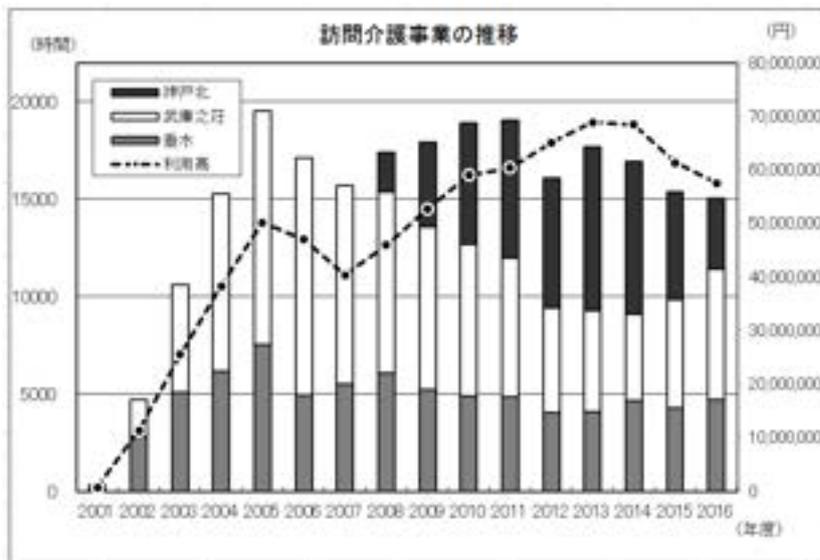
訪問介護事業のサービス提供時間の合計は 15,053 時間(保留分除く)で計画比 97%(前年度 98%)、利用高は計画比 93%(前年度比 110%)の 6,747 万円となりました。

事業所別に見ると、垂水のサービス提供時間は計画比 103%(前年度比 109%)・利用高は計画比 102%(前年度比 107%)となりました。地域の他事業所のケアマネの信頼を得たことが利用者の獲得につながり、2 年ぶりに 400 時間台/月を回復しました。

武庫之荘のサービス提供時間は計画比 109%(前年度比 121%)・利用高は計画比 105%(前年度比 116%)と増加しました。地域の他事業所を巻き込んだ研修会の主催などで信頼と実績を積み上げ、2 年連続で提供時間数を伸ばしました。

神戸北のサービス提供時間は計画比 76%(前年度比 67%)・利用高は計画比 75%(前年度比 69%)となりました。ソーシャルコート神戸北運営受託終了後に想定以上に契約数が減少し、地域での利用者も伸び悩みました。オレンジカフェ(認知症カフェ)の開催で、地元の地域包括支援センターの評価を得て、地域の利用者は次第に増加しつつあります。

居宅介護支援事業は武庫之荘と神戸北で行い、利用件数は 1,299 件で、前年度より 148 件増加しました。2016 年度も職員や地域を対象とした研修に積極的に取り組みました。



武庫之荘が近隣の他の事業所にも呼びかけて開催している身体介護勉強会は5年目となり、そこで得た評価は普通の業務での信頼関係につながり、新規の利用者獲得や時間数のさらなる伸びにつながりました。神戸北では自治会と連携して開催している介護教室も3年目に入り、地域の福祉力の向上につながる取り組みとして評価され、継続して企画に取り組んでいます。

2016年度介護保険事業の計画実績比較

訪問介護	あ・し・す・と				あしすと武庫之荘				あしすと神戸北			
	計画	実績	達成率	前年度	計画	実績	達成率	前年度	計画	実績	達成率	前年度
時間数(時間)	4,560	4,701	103%	4,311	6,120	6,681	109%	5,508	4,800	3,671	76%	5,503
利用高(万円)	1,690	1,725	102%	1,601	2,145	2,254	105%	1,931	2,377	1,781	75%	2,599
居宅介護支援	計画	実績	達成率		計画	実績	達成率	前年度	計画	実績	達成率	前年度
利用件数(件)					828	852	103%	777	430	447	104%	349
利用高(万円)					537	724	135%	645	260	262	101%	259

1. あ・し・す・と

- ・「利用者本位・自立支援・予防支援・家族の想いを大切に」の理念を理解し地域に信頼、安心していただける事業所を目指し、活動してきました。地域の新規のご利用者様を数多くご紹介頂き、地域に根ざしていると実感しました。
- ・目標としていた450時間/月・利用者40名/月を達成することは出来ませんでした。年度当初は300時間ほどの利用時間から年度末には400時間を超える月もあり、健闘しました。
- ・今までお付き合いのなかった事業所より、新規のお仕事を頂きました。そこから、実績を重ね、次につなげていきたいと思えます。
- ・障害者福祉は、訪問介護事業の対応で目いっぱい積極的に取り組む事が出来ませんでした。
- ・あんしんすこやかセンター主催の地域ケア会議にケアマネージャー資格保持者が積極的に参加することが出来ました。

	訪問介護事業		障害者福祉事業	
	利用者数	時間数(保留除)	利用者数	時間数
合計	429	4701:30	0	0

2. あしすと武庫之荘

1) 訪問介護

- ・訪問介護はサービス提供時間600時間/月を目指し、年間平均570時間/月でしたが、12月には606時間/月と目標達成に近づくことができ、利用者数も平均50人/月、年度末55人と安定しました。登録ヘルパー20人、常勤ヘルパー2人を目標に仲間作りを目指しました。2月には常勤ヘルパーの退職もありましたが、同時に新しい常勤ヘルパーを迎えることができました。登録ヘルパーは目標人数を確保できませんでしたが、求人募集に対しての問い合わせや面接はあり、今後に向けて手ごたえを感じました。
- 毎月1回「あしすと会議」を開き、事業所全体で運営の為の意見交換・報告などを行いました。また会議内において年間計画に沿った事業所内研修も行い日々の業務やそれぞれのスキルアップにつなげました。
- ・料理研修はより実践に近いケースを想定し、チームごとに利用者の状態にあった調理方法や素材の特徴を生かす方法を話し合い、献立を作成し調理・盛り付けをしました。
- ・当事業所主催の身体介護勉強会を5回開催し、各ヘルパーが主体的に参加しました。毎回の研修を通して、

どうケアすれば、自立支援につながるのか、その方らしい人生を実現できるのかを主体的に学び、現場に落とし込んでいくことが出来たと考えます。他事業所から多数参加して頂き、多職種で意見交換をすることができました。

2) 居宅介護支援

- ・利用者数要介護 34 件/月（目標 35 件/月）要支援 40 件/月（目標 30 件/月）。28 年度の新規利用者 25 件。目標を大幅に達成しています。
- ・コンスタントに新規もあり、市内外の地域包括支援センターとの連携も深めています。また地域の利用者様からの紹介や他職種からの紹介もあり、信頼を深めることができています。
- ・ご家族・各サービス担当者や医療との連携を大切にし、活動的に支援を行いました。

	訪問介護事業		障害者福祉事業		居宅介護支援
	利用者数	時間数(保留除)	利用者数	時間数	利用者数
合計	601	6681:15	1	5	828

3. あしすと神戸北

1) 訪問介護

- ・介護福祉士等の要件を満たしたため、2016 年 4 月より特定事業所加算(II)対象の事業所となりました。
- ・ソーシャルコート神戸北運営受託は委託側からの通告により 8 月末で終了となりましたが、入居者への介護ヘルプ業務は介護保険事業としてあしすと神戸北と個人ごとの契約であり、引き続き継続することになりました。
- ・ソーシャルコート神戸北運営受託の終了後は周辺地域で利用者を拡大しています。期待されるほどのスピードではありませんが、地道に努力を継続し、年度末での地域での利用者は 9 名です。ソーシャルコート神戸北内の利用者は漸減傾向ですが、年度末時点で 13 名の利用が継続中です。
- ・外部のケアマネとの関係を大事にすることが重要で、関係をみつにして良い評価に繋がるよう心がけてきました。新規営業を昨秋に実施したものの、なかなか成果に結びついていません。どのような営業方法が有効か探る必要があります。

2) 居宅介護支援

- ・高齢者専用マンションという特殊な環境からはずれたことで、マンション内の利用者は他の居宅介護支援事業所へ 6 件移動しました。
- ・地域包括支援センターとの連携で利用者を 29 件から 41 件へと件数を増やすことができました。
- ・定例のあしすと会議を訪問介護と共に毎月開催し、内部研修を行いヘルパーとの連携を深めました。
- ・ケアマネージャーの質を高めるために学習会・研修会に参加しました。神戸市主催の研修会や病院地域連携室主催の研修会、地域包括の研修に参加しました。

	訪問介護事業		たすけあい		居宅介護支援
	利用者数	時間数(保留除)	利用者数	時間数	利用者数
合計	277	3671:04	91	407.36	447

3) オレンジカフェの開催

地域での存在感向上のために、9 月よりオレンジカフェ(認知症カフェ)を開催しています。北区で現時点では唯一の開催で、地域包括支援センターからの理解は大きなものがあると受け止めています。9 月半ばより週一回開催(9 月 14 日(水)プレ開催、9 月 21 日(水)～本開催)。毎回数名の参加がありますが、まだまだ多くないのが実情で、リピーターがほとんどいないことも課題です。また谷上あんしんすこやかセンター主催の認知症家族のためのリフレッシュ教室も 2 ヶ月に 1 回開催されています。

4.事業所共通

1) 総会

2016年5月15日(日) 10:30～ 兵庫勤労市民センター(神戸市兵庫区)

「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」の2つのワーカーズが日程を揃えての8回目の総会になりました。「あしすと神戸北」のメンバーもオブザーバで参加し、交流を深めました。

5. 介護保険等の高齢者福祉事業に従事する実務者研修

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

各事業所で開催・参加した主な研修を下記に掲げます。

○あしすと武庫之荘

・身体介護勉強会:

5月29日(日)「姿勢を見る」、7月24日(日)、11月13日(日)、1月22日(日)「移乗」、3月26日(日)「ポジショニング」(あしすとメンバーと地域の他事業所向け、会場:トレピエ)

・調理講習:12月27日(火)、神戸北から4名参加。

・地域向けの介護勉強会:

12月22日(木)「総合事業の説明と認知症予防のエクササイズ」(地域向け、会場:北会館)

○あしすと神戸北

・福祉勉強会(筑紫が丘自治会の企画に協力):

12月20日(火)「身体介護勉強会」(地域向け、筑紫が丘自治会館)

○あしすと三事業所の身体介護勉強会:9月25日(日)会場:トレピエ

・このほか各事業所ごとに毎月開催のヘルパー全員参加の「あしすと会議」の際に内部研修を実施しています。



施設管理事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

1. サービス付き高齢者向け住宅「ソーシャルコート神戸北」の建物管理運営業務の終了

ソーシャルコート神戸北の施設管理事業(受託事業)は9年目となり、入居者の方々に日常生活支援サービスを提供してきたほか、あしすと神戸北と連携して介護保険サービス・たすけあいの提供も行いました。

当法人が受託者となっているソーシャルコート神戸北の運営委託契約について、2016年5月末、委託者である(株)ソーシャルライフより契約に基づき、次期(2017年2月以降)の契約更新を行わない旨の通告がありました。

6月25日(土)開催の第4回理事会において、(株)ソーシャルライフよりの通告が契約に基づくものであることから、受け入れを確認するとともに、当期事業計画への影響、引き継ぎ業務の期間等を勘案して、契約終了時期を2016年8月末とすることを決定。その後(株)ソーシャルライフと合意に至り、8月末で運営受託を終了しました。

1) 入居者数推移

	4月	5月	6月	7月	8月
入居室数	43	43	44	44	44
入居者数	43	43	45	45	45
入居率	86%	86%	88%	88%	88%

2) 行事・イベント一覧

(1) イベント

4月2日(土)・3日(日) さくらのライトアップ、7月3日(日) ミュージックセラピー、7月22日(金) 保育園で花火大会、8月1日(月) タンバリンショー、都市生活喫茶、8月21日(日) 夏祭りーバイキング方式で夕食提供

(2) 定例行事

毎月、保育園と共同で入居者、園児の誕生会を開催。

毎週、都市生活喫茶、塗り絵、買物ツアー

毎日、ラジオ体操

高齢者向け住宅の管理・運営および経営事業(パンセプロジェクト)

【高齢者向け住宅の管理・運営および経営、介護保険法に基づく小規模多機能型居宅介護】

2017年度初頭の開設を目指して、武庫之荘地域でのサービス付き高齢者向け住宅・小規模多機能型居宅介護事業の準備を進めました。3月27日(月)に起工式が行われ、サービス付き高齢者向け住宅は2017年10月、小規模多機能型居宅介護は同11月に事業開始予定です。

・**会議** 2016年4月～2017年3月まで15回開催(あしすと武庫之荘ほか)

・**研修** 小規模多機能居宅介護支援事業の運営を行うために必要な研修を受講しました。

認知症介護実践研修(実践者研修) 1人

認知症対応型サービス事業開設者研修 1人

・**事業所開設に伴う必要資金調達のために生活クラブ生活協同組合都市生活と金銭消費賃貸契約を締結**

設備・備品への投資、立ち上げ時の運転資金の資金の借入れに関して、生活クラブ生活協同組合都市生活と契約を結びました。借入額は2,000万円、2017年2月から2018年5月までは利息のみを、2018年6月から2023年5月まで元利共を均等額で返済します。生活クラブ都市生活の協力を頂くことで、共にあるべき地域福祉の推進につなげることが出来ると思います。

・**パンセ事業協働推進会議、同実務者会議の設置**

パンセ事業について、またパンセ事業をきっかけに福祉の取り組みを共に強化していくために、生活クラブ協同組合都市生活とパンセ事業協働推進会議及び実務者会議を設置しました。

実務者会議 2017年3月～ 3回開催

ボランティア部門(災害救援)

1. 内外の自然災害における応急救援や生活支援、およびそのために必要な調査、連絡、人員派遣等

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

1) 東日本大震災救援活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災について、前年度より引き続き救援活動を行いました。

生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と立ち上げた「東日本大震災支援プロジェクト」で、両生協の組合

員にカンパをよびかけ、それを原資とした活動を行いました。以下に取り組んだ活動を掲げます。なお3者による東日本大震災支援プロジェクトは、震災から5年を経て求められる支援の形が変化したことから役割を終えたとして、2017年3月末で終了。今後は各団体ごとに支援活動に取り組んでいきます。

(1) 被災地の人々を対象にしたリフレッシュツアーの開催

① 親子版(7月開催)

7月26日(火)～28日(木)の3日間、生活クラブふくしまの組合員家族2家族4名(うち子ども2人)・生活クラブ栃木の組合員家族3家族11人(うち子ども6人)を淡路島・神戸に招待しました。福島県の南隣の栃木県にも福島第一原発事故による放射線量の高い地域があることから、呼びかけの対象としました。



神戸大学生協の協力を得て、六甲台の生協食堂で生活クラブの消費材を使用しての夕食交流会を初日に行い、食後に生活クラブふくしま・生活クラブ栃木のみなさんと生活クラブ都市生活・エスコープ大阪の組合員がそれぞれの想いを語り合いました。また子どもたちの遊び相手として神戸大学の学生ボランティアの協力を頂きました。

2日目快晴の空の下で、ツアーのメイン行事である淡路島での海水浴を楽しみました。3日目は神戸どうぶつ王国を訪問し、家族で動物とふれあいながら過ごして頂きました。

甲状腺検診のセカンドオピニオンの検査は5人の参加者が受診しました。

親子版ツアーの交通費と子どもの甲状腺検査費用は生活クラブ連合会のカンパを原資としています。

② 大人版(12月開催)

12月7日(水)・6日(木)の2日間、生活クラブふくしまの組合員6名を神戸に招待しました。前年に引き続き、阪神・淡路大震災の復興祈念として始まった神戸ルミナリエにあわせて企画しました。初日は北野散策と交流会とルミナリエ見学、2日目は元町・三宮散策を行いました。



ルミナリエ見学では東遊園地の慰霊と復興のモニュメントを訪問、参加者の皆さんにも灯りに込められた震災からの復興経験を感じて頂きました。

(2) 支援活動報告会

2月21日(火)に「支援活動報告会～東日本大震災から6年 支援活動のこれまでとこれから」を開催。震災から丸6年を迎え、プロジェクトの活動に区切りをつけ、今後の被災地との関わりを考えるため、活動を振り返り、被災地の現状を知るための報告会を開催しました。前半では、これまでプロジェクトで行ってきた活動、特に青空市、リフレッシュカフェ、リフレッシュツアーについて、活動に参加したメンバーから報告を行いました。後半は被災地から招いた4人のゲストに、被災地の今の様



子を伺いました。報道に載ってこない被災地の様子を知り、引き続き被災地を知る機会を作ることと、被災地に関わり続けることの必要性を感じました。

横山みよし氏(生活クラブふくしま組合員)

仲江望美氏(生活クラブふくしま理事)

伊藤三保氏(生活クラブ栃木理事長)

多々良言水氏(公益財団法人 共生地域創造財団事務局長)

会場: 西宮市市民交流センター、参加: 38 人

ボランティア部門(地域福祉)

1. ふれあい喫茶

【阪神・淡路大震災の被災住民の自主的復興活動への支援のための復興住宅訪問・茶話会の開催】

阪神・淡路大震災での青空市終了後、災害復興住宅の集会室で実施している「ふれあい喫茶すまいる」は、ボランティアグループすまいるが運営を担っています。阪神・淡路大震災から 22 年、ふれあい喫茶を始めて 18 年を経て、TCC の中でも最も長期に渡る活動の一つです。

HAT 神戸脇の浜の「すまいる喫茶」は参加者の減少もあり、2017 年度から週一回→月一回の開催に縮小します。

・ HAT 神戸脇の浜「すまいる喫茶」 毎週水曜日 14 : 00～16 : 00

開催場所	開催回数	活動者数(スタッフ)	参加人数
HAT 神戸脇浜地域福祉センター	49 回	245 人	588 人

・ 東雲診療所「しののめ喫茶」 毎月最終金曜日 10 : 30～12 : 00

開催場所	開催回数	活動者数(スタッフ)	参加人数
ろっこう医療生協東雲診療所	12 回	26 人	145 人

1) 地域のボランティア活動体験(トライやるウィーク)の受入れ

兵庫県が県内の中学 2 年生の社会体験実習として行っている「トライやるウィーク」の受け入れを、2016 年度も実施しました。11 月 3 日(木・祝)のすまいる喫茶で、神戸市立港島中学校の 2 年生 1 人を受け入れました。

2. ミュージックセラピー

【ミュージックセラピーのセッション実施事業およびミュージックセラピスト養成事業】

1) ミュージックセラピーのセッション実施事業

ミュージックセラピーグループ・ハーモニーが、「～深めよう・広げよう ハーモニーセッション～」を年間テーマに、6 つのグループが下表の通りの活動を実施しました。

ハーモニーに対しての依頼セッションを 10 ヶ所 17 回行いました。

グループ名	会員	活動地域	活動回数	活動者数	対象者数
ハーモニー	63 人	神戸市北区・中央区・兵庫区・西宮市・伊丹市	17 回	135 人	697 人
コスモス	43 人	尼崎市・神戸市北区	53 回	372 人	1,376 人
ハミング	33 人	神戸市垂水区・須磨区・西区・兵庫区	79 回	391 人	1,642 人
レインボー	13 人	尼崎市	4 回	32 人	90 人
銀の星	24 人	明石市・神戸市須磨区	22 回	163 人	611 人

ミュージックすまいる	7人	神戸市中央区・尼崎市	21回	48人	275人
合計	63人※1		196回	1,141人	4,691人

※1 重複を除いた実人数。

2) ミュージックセラピーのセッションを担うボランティアの養成事業

6月26日(日)、7月31日(日)の2日間に施設体験1日(受け入れ施設6ヶ所)を加えた、第20期養成講座を西宮市市民交流センター(西宮市)で開講しました。18人が修了し、17人をハーモニーの会員として迎えることができました。



3) 総会

5月22日(日)に神戸市青少年会館(神戸市中央区)で開催しました。

3. ハワイアンの会

2011年度までTCCで開催していた「ほっこりサロン」の参加者が、フラダンスを通じて仲間の輪を広げ、リフレッシュをはかる目的で立ち上げました。会場の確保が難しくなったため2016年度をもって登録ボランティア団体を外れました。

開催場所	開催回数	参加人数
西宮市市民交流センター	15回	229人

セルフケアの取り組み

1. シャンシャンの会

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

2012年度の熟年セミナーの修了生を中心にスタートした「シャンシャンの会」は、引き続き月1~2回のペースで活動を行っています。

毎回、曾和光代先生(神戸親和女子大学名誉教授)指導のもとセラバンドで2時間ほどの体操を行うほか、熟年セミナーで学んだ認知症予防の運動も取り入れています。相互扶助の視点から自分たちの将来を考えていくことを目的に、会員相互の情報交換を行っています

開催場所	開催回数	参加人数
西宮市市民交流センター	21回	120人

2. 社会的課題に関する学習会・講習会・交流会等の開催事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

1) シリーズ熟年セミナーの開催

TCCの今後に資する学習会を下記のとおり開催しました。

- ① 2月5日(日) 「高齢者を元気にした和光市の地域包括ケアの取り組み」



講師:西山隆氏(和光市北地域包括支援センター長)

会場:西宮市市民交流センター、参加:38人

情報提供に関わる活動

1.情報提供

【情報提供】

機関紙「News」(A4版2ページ)を毎月1回・年10回発行しました。また引き続き本法人のホームページを利用した情報発信を行っています。

2.IT事業

①非営利活動・コミュニティビジネス等公益的活動に関するホームページの運営等

【非営利活動の情報発信力の強化を支援する事業】

印刷事業は新規受注を停止し、関連団体等のニュースレターの作成のみ継続しています。ホームページ事業は原則として、現在管理しているサイトの管理業務のみ継続受託しました。

②その他の事業

【その他の事業～ホームページ制作管理事業】

IT事業と同内容の事業ですが、相手先がNPO等の場合は特定非営利活動に関わる事業として分類し、それ以外の場合はその他の事業に分類しています。2016年度は市民派の政治家等のウェブサイトやニュースレター等の製作を行いました。

他団体との連携

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

兵庫県南部の市民活動団体と様々な連携・協力関係を築いています。2016年度は以下のネットワーク、団体に役員として参画しました。また2016年度より安心システムユナイテッドに参加しています。

▽ひょうご・まち・くらし研究所(研究員=池田)▽災害看護支援機構(理事=池田)▽ゆうあいサロン(監事=池田)

▽阪神医療生活協同組合(監事=池田)

組織

1. 会議

1) 総会

・2016 年度通常総会

日時 2016 年 6 月 19 日(日) 10:40～11:25
会場 六甲道勤労市民センター E 会議室(神戸市灘区)
出席者 正会員 29 人(うち書面議決書 10 人) ※正会員総数 39 人
審議事項 第 1 号議案 2015 年度事業報告及び活動計算承認の件(全員異議なく承認可決)
第 2 号議案 2016 年度事業計画及び活動予算承認の件(全員異議なく承認可決)

記念企画:講演 「地域の見守りシステムのつくり方」～あすなら安心システムの取り組み～
講師:村城正氏 社会福祉法人協同福祉会理事長

・2016 年度臨時総会

日時 2016 年 8 月 20 日(土) 10:00～10:30
会場 西宮市市民交流センター F 会議室(西宮市)
出席者 正会員 33 人(うち書面議決書 19 人) ※正会員総数 39 人
審議事項 第 1 号議案 2016 年度事業計画及び活動予算変更の件(全員異議なく承認可決)

・2016 年度臨時総会

日時 2017 年 1 月 21 日(土) 10:03～10:38
会場 西宮市市民交流センター 調理室(西宮市)
出席者 正会員 32 人(うち書面議決書 19 人) ※正会員総数 39 人
審議事項 第 1 号議案 新事業所開設に伴う必要資金調達のために生活クラブ生活協同組合都市生活と金銭消費貸借契約を締結する件(全員異議なく承認可決)
第 2 号議案 定款一部変更の件(全員異議なく承認可決)

2) 理事会

	開催日	主な審議事項、協議事項、決定事項	出席者
第 1 回	2016 年 4 月 16 日	就業規則の改定、総会・事業計画について	理事 8 名、事務局 2 名
第 2 回	2016 年 5 月 21 日	処遇改善加算調整金、総会議案について	理事 8 名、事務局 2 名
第 3 回	2016 年 6 月 19 日	2016 年度総会議案、SC 神戸北の運営委託契約について	理事 9 名、事務局 2 名
第 4 回	2016 年 6 月 25 日	SC 神戸北の運営管理業務撤退と今後の事業展開について	理事 8 名、事務局 1 名
第 5 回	2016 年 7 月 16 日	臨時総会議案について	理事 7 名、事務局 2 名
第 6 回	2016 年 8 月 20 日	東日本大震災支援、福祉事業活動について	理事 9 名、事務局 2 名
第 7 回	2016 年 9 月 3 日	都市生活コミュニティセンターの資金繰りについて	理事 6 名、事務局 1 名
第 8 回	2016 年 9 月 17 日	資金繰り、パンセプロジェクトについて	理事 6 名、事務局 2 名
第 9 回	2016 年 10 月 15 日	都市生活コミュニティセンターの体制について	理事 8 名、事務局 2 名
第 10 回	2016 年 11 月 19 日	パンセプロジェクトを含む次年度以降の資金計画について	理事 8 名、事務局 2 名
第 11 回	2016 年 12 月 17 日	臨時総会の開催、議案、現状の経営改善方策について	理事 8 名、事務局 2 名

第12回	2017年1月21日	資金融通についての覚書、経営改善方策策定について	理事9名、事務局2名
第13回	2017年2月18日	パンセプロジェクト、経営改善方策について	理事9名、事務局2名
第14回	2017年3月25日	就業規則改定、パンセプロジェクトについて	理事8名、事務局2名

会場は西宮市市民交流センター(4・5月、7～3月)。六甲道勤労市民センター(6月)。

3) 管理者会議

介護保険事業を運営するための管理者会議を毎月1回(年12回)開催しました。

構成メンバーは、介護福祉事業担当理事(佐々木/あしすと神戸北居宅介護支援管理者)=議長、あ・し・す・と管理者(内橋)、あしすと武庫之荘管理者(橋本/訪問介護、高橋/居宅介護支援)、あしすと神戸北管理者(吉岡/訪問介護=12月まで、寺嶋/訪問介護=1月から)、事務局長(福田)です。

4) ソーシャルコート神戸北運営会議

ソーシャルコート神戸北を運営するための会議を7月まで毎月1回(計4回)開催しました。

構成メンバーは、理事長(林)、ソーシャルコート神戸北管理者(寺嶋)、副理事長(佐々木)、事務局長(福田)、理事(池田)です。

5) ボランティア部会

都市生活コミュニティセンターのボランティア活動の発展強化に重点を置いた議論と企画を行うための会議を毎月1回(年12回)開催しました。構成メンバーは、理事長(林)、ボランティア担当理事(岡部)、同理事(松井初代)、事務局長(福田)です。

2. 会員

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	増減
正/個人	30	32	36	32	35	35	34	32	29	30	35	+4
正/団体	6	6	5	5	5	4	4	4	4	4	4	±0
賛/個人	185	190	193	207	227	198	189	191	179	186	191	+5
賛/団体	24	20	20	11	12	8	5	3	4	4	4	±0
合計	245	219	254	255	279	245	232	230	216	224	234	+10

※会員数は原則として総会開催時点で集計しています。

3. 役員

	氏名	他の団体の兼務状況	当法人における経歴
理事長	林 佳子		'11.7 理事 '11.7 理事長
副理事長	佐々木 京子		'03.11 理事 '07.7 理事長兼務介護福祉事業担当部長 '11.7 副理事長兼務介護福祉事業担当部長
理事	池田 啓一	NPO 法人災害看護支援機構理事 NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所監事 NPO 法人ゆうあいサロン監事 阪神医療生活協同組合監事	'01.8 理事 '01.8 理事兼務事務局長(～'09.3) '09.4 理事兼務ソーシャルコート神戸北管理者(～'16.3)

理事	石川 雅可年	生活協同組合エスコープ大阪専務理事	'07.7 理事
理事	岡部 眞紀子	ボランティアグループすまいる代表 ミュージックセラピーグループハーモニー代表	'05.7 理事
理事	松井 初代	ミュージックセラピーグループハーモニー監事	'13.7 理事
理事	角田 学	生活クラブ生活協同組合都市生活専務理事	'01.8 理事
理事	山下 尚子	生活クラブ生活協同組合都市生活理事長	'15.6 理事
理事	福田 和昭		'09.4 事務局長 '09.11 理事兼務事務局長
監事	井上 肇	生活クラブやまがた生活協同組合特別顧問 特定非営利活動法人結いのき専務理事	'02.6 監事
監事	王隠堂 政見	農事生産法人有限会社王隠堂農園代表	'02.6 監事

4. 事務局

1) 事務局体制

事務局スタッフ	福田 和昭 吉田 英津子	事務局長 出納責任者
	松井 一郎	事務補助

2) 事務所所在地

事務所	兵庫県西宮市津門西口町 12-6 サンハイツ名田 B-1 ※2017 年度より兵庫県神戸市垂水区下畑町 1815-31 へ移動。
-----	---

活動計算書
2016年4月1日から2017年3月31日まで

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	720,000		720,000
賛助会員受取会費	534,000		534,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	100,000		100,000
3. 受取助成金			
4. 事業収益			
ホームヘルプサービス事業収益	492,426		492,426
訪問介護事業収益	60,111,002		60,111,002
居宅介護支援事業収益	10,220,424		10,220,424
移動支援事業収益	12,232		12,232
高齢者住宅事業収益	19,866,657		19,866,657
地域福祉事業収益	15,094		15,094
情報発信力強化支援事業収益	657,060		657,060
印刷物制作事業収益		232,677	232,677
5. その他収益			
受取利息	786		786
雑収入	692,988		692,988
経常収益計	93,422,669	232,677	93,655,346
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	61,407,132		61,407,132
法定福利費	5,158,237		5,158,237
退職給付費用	1,160,960		1,160,960
通勤費	1,151,794		1,151,794
福利厚生費	143,446		143,446
人件費計	69,021,569		69,021,569
(2) その他経費			
売上原価	3,785,682		3,785,682
業務委託費	663,555		663,555
諸謝金	51,562		51,562
印刷製本費	120,000	172,300	292,300
会議費	15,625		15,625
旅費交通費	1,257,242	176	1,257,418
車両費	271,229		271,229
通信運搬費	1,689,192	▲ 76	1,689,116
消耗品費	1,272,438		1,272,438
修繕費	177,446		177,446
水道光熱費	2,378,069		2,378,069
地代家賃	3,141,688		3,141,688
賃借料	503,443		503,443
減価償却費	237,000		237,000
保険料	543,051		543,051
諸会費	15,600		15,600
租税公課	61,050		61,050

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
研修費	222,880		222,880
貸倒引当金繰入	▲ 22,222	▲ 859	▲ 23,081
支払手数料	1,528,560	600	1,529,160
新聞図書費	47,101		47,101
広告宣伝費	306,310		306,310
交際費	83,169		83,169
雑費	434,844		434,844
雑損失	17,631		17,631
その他経費計	18,802,145	172,141	18,974,286
事業費計	87,823,714	172,141	87,995,855
2. 管理費			
（1）人件費			
役員報酬	9,120,000		9,120,000
給料手当	2,331,068		2,331,068
法定福利費	2,549,730		2,549,730
退職給付費用	97,360		97,360
通勤費	778,588		778,588
課税通勤費	154,430		154,430
福利厚生費	54,663		54,663
人件費計	15,085,839		15,085,839
（2）その他経費			
支払報酬	60,000		60,000
業務委託費	222,223		222,223
会議費	23,099		23,099
旅費交通費	436,280		436,280
車両費	59,890		59,890
通信運搬費	247,652		247,652
消耗品費	321,195		321,195
修繕費	50,000		50,000
水道光熱費	84,846		84,846
地代家賃	1,050,932		1,050,932
賃借料	198,336		198,336
保険料	656,386		656,386
諸会費	35,000		35,000
租税公課	841,869		841,869
研修費	32,632		32,632
支払手数料	154,229		154,229
新聞図書費	18,690		18,690
交際費	16,475		16,475
支払利息	30,866		30,866
その他経費計	4,540,600		4,540,600
管理費配賦	▲ 48,760	48,760	
管理費計	19,577,679	48,760	19,626,439
経常費用計	107,401,393	220,901	107,622,294
当期経常増減額	▲ 13,978,724	11,776	▲ 13,966,948
Ⅲ 経常外収益			
Ⅳ 経常外費用			
1. 固定資産除却損	1		1
経常外費用計	1		1
経理区分振替額	11,776	▲ 11,776	
税引前当期正味財産増減額	▲ 13,966,949		▲ 13,966,949
法人税、住民税及び事業税	242,118		242,118
当期正味財産増減額	▲ 14,209,067		▲ 14,209,067
前期繰越正味財産額	17,171,505		17,171,505
次期繰越正味財産額	2,962,438		2,962,438

貸借対照表
2017年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,604,481		
未収金	12,012,945		
前払金	867,032		
立替金	46,104		
貸倒引当金	▲ 80,319		
流動資産合計		27,450,243	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	3		
有形固定資産計	3		
(2)投資その他の資産			
保証金	154,000		
長期前払費用	2,126,788		
投資その他の資産計	2,280,788		
固定資産合計		2,280,791	
資産合計			29,731,034
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,466,058		
預り金	1,302,538		
流動負債合計		6,768,596	
2. 固定負債			
長期借入金	20,000,000		
固定負債合計		20,000,000	
負債合計			26,768,596
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		17,171,505	
当期正味財産増減額		▲ 14,209,067	
正味財産合計			2,962,438
負債及び正味財産合計			29,731,034

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日・2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

- ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。ただし、当期末で棚卸資産はありません。
- ② 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定率法で、無形固定資産は定額法で償却をしています。ただし、当期末で無形固定資産はありません。
- ③ 引当金の計上基準
・貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、税法上の収益事業に係る債権について、法人税法の繰入額超過額を計上しています。
- ④ 消費税等の会計処理
消費税は税込経理により処理しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

2016年4月1日～2017年3月31日
(単位：円)

科目	特定非営利活動にかかるとる事業			その他の事業 企業等付帯活動 ・ホームページ 事業	事業部門計	管理運営部門	合計
	介護保険事業	高齢者向け住宅 事業	高齢ホームペ ジ/高齢ヘルプ サービス事業				
I 経常収益							
1. 受取会費						720,000	720,000
正会員受取会費						534,000	534,000
賛助会員受取会費							
2. 受取寄付金						100,000	100,000
受取寄付金							
受取助成金							
3. 受取助成金							
4. 事業収益							
ホームヘルプサービス事業収益			492,420		492,420		492,420
訪問介護事業収益	80,111,002				80,111,002		80,111,002
居宅介護支援事業収益	10,220,424				10,220,424		10,220,424
障害者福祉サービス事業収益							
移動支援事業収益	12,232				12,232		12,232
高齢者向け住宅事業収益		19,386,657			19,386,657		19,386,657
地域福祉事業収益			15,094		15,094		15,094
地域環境保全事業収益							
情報発信力強化支援事業収益			657,080		657,080		657,080
印刷物制作事業収益				232,677	232,677		232,677
5. その他収益							
受取利息	794	0			794	18	786
雑収入	313	551,523			551,523	111,449	692,922
経常収益計	79,244,728	20,447,833	1,164,503	232,677	81,189,728	1,485,483	92,655,240
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	43,250,577	10,020,111	123,444		53,474,132		53,474,132
法定福利費	4,013,827	1,144,410			5,158,237		5,158,237
退職給付費用	948,240	214,723			1,162,963		1,162,963
増勘費	728,622	423,172			1,151,794		1,151,794
福利厚生費	39,991	53,453			143,448		143,448
人件費計	49,037,257	19,855,889	123,444		69,021,590		69,021,590
(2) その他経費							
売上原価		3,785,682			3,785,682		3,785,682
業務委託費		683,555			683,555		683,555
雑費	30,937				30,937	20,624	51,561
印刷製本費			120,600	172,300	292,300		292,300
会議費	7,989	3,241			11,230	4,398	15,628
旅費交通費	1,115,158	30,767	58,568	178	1,204,611	2,780	1,207,391
車両費	115,131	158,098			273,229		273,229
通信運搬費	1,419,903	269,627	▲ 343	▲ 76	1,689,111		1,689,111
消耗品費	1,092,128	197,654	22,653		1,272,435		1,272,435
印刷費	23,234	153,612			177,446		177,446
水道光熱費	295,514	1,902,553			2,378,068		2,378,068
地代家賃	2,898,500	155,133			3,141,633		3,141,633
賃借料	238,334	284,109			503,443		503,443
減価償却費		237,000			237,000		237,000
保険料	451,091	91,883			543,051		543,051
雑会費	15,600				15,600		15,600
租税公課	44,268	16,703			61,050		61,050
研修費	110,859	112,225			223,084		223,084
貸倒引当金繰入	3,483	▲ 24,231	▲ 1,454	▲ 850	▲ 23,081		-23,081
支払手数料	1,423,291	99,889	400	800	1,524,180		1,524,180
新聞図書費	15,241	31,888			47,129		47,129
広告宣伝費	149,671	147,305	9,334		306,310		306,310
交際費	8,273	75,850	1,048		85,171		85,171
雑費	5,808	423,524	520		430,852		430,852
雑損失		17,631			17,631		17,631
その他経費計	9,616,383	3,938,771	220,727	172,141	13,948,022	27,784	13,974,238
経常費用計	59,654,130	23,794,660	344,171	172,141	84,065,022	27,784	84,092,806
管理費配賦	14,741,401	4,325,094	244,050	48,700	19,319,225	207,184	19,526,409
経常費用計	73,395,531	28,119,754	588,221	220,841	103,724,325	234,968	103,959,293
当期経常増減額	▲ 3,050,803	▲ 12,671,921	576,282	11,728	▲ 15,987,520	1,250,515	▲ 13,988,945

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	1	237,000	1	237,000	237,000	0
車両運搬具	4		1	3		3
投資その他の資産						
保証金	154,000			154,000		154,000
敷金	50,000		50,000	0		0
長期前払費用	1,639,294	487,294		2,126,588		2,126,588
合計	1,843,299	724,294	50,000	2,518,791	237,000	2,281,791

財産目録

2017年3月31日現在

特定非営利活動法人都市生活コミュニティセンター

科目・摘要	金額 (単位: 円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 本部 手元有高	21,136		
現金 あしすと垂水 手元有高	267		
現金 あしすと武庫之荘 手元有高	20,000		
現金 あしすと神戸北 手元有高	20,100		
普通預金 三井住友銀行西宮支店 2口座	12,592,988		
普通預金 みなと銀行垂水支店	583,332		
通常貯金 西宮駅前郵便局 2口座	620,885		
振替口座 西宮駅前郵便局	745,773		
未収金 兵庫県国民健康保険団体連合会	10,552,297		
未収金 尼崎市 武庫東地域包括支援センター 他3件	282,208		
未収金 神戸市 谷上あんしすこやかセンター 他1件	163,980		
未収金 居宅介護サービス等利用者 107名	776,607		
未収金 生活クラブ都市生活 他2件 メールサーバー管理料等	129,601		
未収金 西宮税務署 消費税還付等	108,252		
前払金 兵庫労働局	867,032		
立替金 生活協同組合エスコープ大阪 他2件 ドメイン料	39,856		
立替金 未来へつなぐ尼崎の会 他1件 ドメイン料	6,248		
貸倒引当金	▲ 80,319		
流動資産合計		27,450,243	
2 固定資産			
車両運搬具 自動車3台	3		
保証金 駐車場	54,000		
保証金 あしすと神戸北事務所	100,000		
長期前払費用 常勤役員生命保険	2,126,788		
固定資産合計		2,280,791	
資産合計			29,731,034
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 あしすと武庫之荘ヘルパー給与	1,820,392		
未払金 あしすと神戸北ヘルパー給与	1,089,586		
未払金 あ・し・す・とヘルパー給与	1,001,032		
未払金 役員報酬等	585,626		
未払金 職員給与	214,222		
未払金 法人県民税	22,000		
未払金 法人市民税	220,000		
未払金 西日本電信電話(株) 電話代等	129,566		
未払金 (株)エス・エム・エス 他13件	383,634		
預り金 ワーカーズ資金	615,035		
預り金 東日本大震災救済カンパ	360,830		
預り金 源泉所得税	75,903		
預り金 市県民税	151,500		
預り金 貸与物保証金 他1件	99,270		
流動負債合計		6,768,596	
2 固定負債			
長期借入金 生活クラブ都市生活	20,000,000		
固定負債合計		20,000,000	
負債合計			26,768,596
正味財産			2,962,438